

平成30年度 介護の魅力PR隊

上半期活動報告

Vol.1

介護の魅力PR隊とは

埼玉県では、介護職のイメージアップ及び魅力ある職場づくりを促進し、介護人材の確保を図るために、県と関係5団体が協力し、平成26年2月に「介護職員しっかり応援プロジェクト」が発足しました。介護の魅力PR隊の活動は、その一環として行っています。隊員は、県内の介護現場で働く若手からベテラン職員で構成され、平成30年度は30名の隊員が様々な場所で介護の魅力を発信しています！

埼玉会館での任命式にて。知事との一コマ。

埼玉県介護職員合同入職式・表彰式



介護の魅力PR隊 活動の場

①次世代の担い手への働きかけ

- ・出張介護授業(中学校、高校)
6回(445名)
- ・高校生向けバスツアーでの体験発表
3回(42名)など

③求職者への働きかけ

- ・就職面談会などでの体験発表
6回(237名)
- ・介護職員初任者研修等の受講生への体験発表
4回(103名)など

②大学・専門学校生への働きかけ

- ・介護等体験事前説明会
7回(486名)
- ・就職支援講座などでの体験発表
1回(21名)など

④その他の活動

- ・イベントへのブース出展、相談対応
- ・オートムフェスタでの介護体験・寸劇の実施
- ・介護の魅力PR動画の作成
- ・メットライフドームでのPR隊の宣伝 など

上半期 活動実績について

※会議、任命式等は除いています。

活動回数：66回

延べ活動人数：84人

参加者：1334名

1.次世代の担い手への働きかけ

ピックアップ 活動報告①

出張介護授業

中学校や高校の授業の一環（出前講座）として、実施しています。介護の仕事の内容や魅力、印象に残っているエピソードを話す「体験発表」や、高齢者向けの食事体験や車いす体験などを行う「介護体験」を行いました。



中学：1回、計317名
高校：5回、計128名

参加者の声

- ・今まで福祉について興味がなかったがこの授業で福祉について少し興味を持つことが出来た。
- ・授業を通して知っていたこと分かっていなかったが、今日もっと詳しく知ることができ、介護の良さを知れた。もっと介護のよさも伝えていきたいと思った。
- ・介護ってすごい。・将来は介護士になりたい！ 等々



2.大学・専門学校生への働きかけ

ピックアップ 活動報告②

介護等体験事前説明会

大学の介護等体験（小学校及び中学校の教員免許を取得するために福祉施設等で実習を行うもの）の事前説明会において、実習を行うための注意点や、介護の仕事のやりがいなどを発表するなど、福祉分野以外の学生へのPR活動を行いました。



活動した大学（参加者）

芝浦工業大学（40）、淑徳大学（30）
共栄大学（152）、立正大学熊谷キャンパス（43）、尚美学園大学（35）、東京国際大学（21）、城西大学（80）、立正大学品川キャンパス（106） 計7回 486名



※その他、多くの活動をしていただきました。誠にありがとうございました。

3. 求職者への働きかけ

ピックアップ
活動報告③

就職面談会での体験発表

就職面談会等に参加した福祉分野の仕事を考えている人・興味のある人等を対象に、介護の仕事の魅力や仕事内容などを発表しています。

具体的な仕事の内容の話や、印象に残ったエピソードなど、介護現場で働く職員ならではの話を通して、介護の仕事をPRし、福祉人材の確保に取り組んでいます。



事業名称	活動内容	講座参加者
第1回福祉の仕事就職フェア (ウスタ川越)	体験発表	75
地域就職相談会 朝霞会場 (朝霞市産業文化センター)	体験発表	39
地域就職相談会 飯能会場 (飯能市市民活動センター)	体験発表	32
第2回福祉の仕事就職フェア (パレスホテル大宮)	体験発表	34
地域就職相談会 久喜会場 (久喜総合文化会館)	体験発表	25
地域就職相談会 北本会場 (北本市役所)	体験発表	32

4. その他の活動

ピックアップ
活動報告④

オータムフェスタ

介護職体験

「介護職体験」ということで、片マヒの方に、上着を着せる方法を体験してもらいました。マネキンを活用し「脱健着患」の原則をお伝えしながら、実施しました。



介護ふしぎ発見

介護食体験

高齢者の方の嚥下機能低下などのことについてお伝えしながら、とろみ体験を実施。好きなジュースを選び、かき混ぜてもらい、とろみを体験してもらいました。



箱ちゃんづくり

「介護施設の楽しいレクリエーションを知ってほしい」という目的のもと、親子で参加できる、牛乳パックでできる箱ちゃんづくりを実施しました。



アンケート結果の中には、「子供と一緒に介護の勉強が出来て良かったです。」との意見もありました。

介護のがっこう

車いす体験をしながら楽しく福祉を学んでもらうことを目的として、高齢者に関する〇×クイズと車いす体験を組み合わせたプログラムを実施しました。アンケート結果の中には、「車いす体験がとても楽しかったです。」との意見もあり、クイズと組み合わせて実施した成果も出ていると感じました。



また、車いすに関する説明とPR隊の説明について掲載したリーフレットを作成し、来場者に配布しました。



全体での参加者は6489人でした！（延べ数）

※その他、多くの活動をしていただきました。誠にありがとうございました。

平成30年度 介護の魅力PR隊

上半期活動報告

Vol.2

介護の魅力PR隊自主企画の活動について

介護の魅力PR隊の活動は、学校等から依頼を受けて活動してきました。平成29年度の意見交換会の際にPR隊員から、①説明だけでなく、実際に施設に来てもらう機会が必要ではないか、②発表だけでなく、劇のような動きがある方が、参加者の印象に残るのではないか、③介護の仕事のPR動画を作り、SNS等を使い広くPRしていくべきでは などの意見をいただきました。

そこで、今後の活動展開について、これまでの活動に加え、「PR隊による自主企画の活動」も実施していくこととなりました。具体的には、「動画作成グループ」、「職場見学グループ」、「劇、ロールプレインググループ」の3つのグループに分かれて、検討・活動を進めています。つきましては、以下活動報告を掲載します。

自主企画 活動報告①

介護の魅力PR短編動画の作成

発表の場に限らず、動画をSNSやホームページ等に掲載し、幅広い方に介護の魅力をPRすることを目的とし、介護の魅力PR短編動画を作成しました。PR隊員が撮影・編集を行った手作りの動画となっています。

今後は、さまざまなイベントでの上映や、SNS等に掲載し、幅広く広報していきます。また、今回作成した動画を入りに、介護の仕事のPR動画など、さまざまな種類の作成を目指します。

【動画タイトル】「Help of life」～人生のお手伝い～

人の一生における最後に寄り添うことができる介護職のすばらしさを伝えるとともに、利用者の方の「人生の物語と一緒に出演しませんか。」との思いを込めています。



特別養護老人ホーム 春輝苑様全面協力のもと、動画グループで撮影会を実施、編集まで行いました。

動画は埼玉県社会福祉協議会のHPに掲載中です。ぜひ御覧ください。



もっと紹介

介護の魅力PR隊自主企画の活動 活動風景等について



特別養護老人ホーム春輝苑様での動画撮影会にて御協力いただいた皆様



暑い中、大変お疲れ様でした！



自主企画 活動報告②

高齢者あるある寸劇の発表

動きがある方法で発表することで、受講者の興味・関心を惹くような発表を行うことを目的とするもの。今回は、オータムフェスタということもあり、小学生でもわかるような、日常のよくある場面について寸劇を実施。

【対象】小学生(もしくはそれ以下)と保護者

【場面】① 家庭編…祖母と暮らす親子をイメージし、認知症のため食事を食べた後に食べていないと言いついたら、どう対処するのか。

【場面】② 地域編…遊びに行った公園でお年寄りが散歩をしている場面をイメージし、途中で転倒してしまった際、子供たちだけでどう対処するべきなのか。



場面②では、倒れている人に話しかけ、近くにいる大人を呼んでくるという対応を示しました。

場面①では、回答例として、祖母の発言を否定せず、尊厳を保ちながら、食へのこだわりの意識からテレビ等の話題を出して意識をそらす対応を示しました。

